

放射線治療を受けた皆様へ（臨床研究に関する情報）

病気の原因の解明、病気の予防・診断・治療の改善、生活の質の向上などのために、人を対象として行われる研究のことを臨床研究といいます。より良い医療の発展のために、多くの患者さんに臨床研究にご協力頂くことが必要です。

自治医科大学放射線科では、上記のような目的で以下の臨床研究を実施しております。この研究は、診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究では、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」により、対象となる患者さんのお一人ずつに直接説明を行い同意を得る代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先：窓口」へご照会ください。

[研究課題名] 転移性脳腫瘍に対する定位放射線照射の適及的多施設共同研究

[研究機関] 自治医科大学 放射線科

[研究責任者] 若月 優

[研究の目的] 転移性脳腫瘍で定位手術的照射（stereotactic radiosurgery: SRS）もしくは分割での定位放射線治療（stereotactic radiotherapy: SRT）を施行された症例に対して局所効果・生存割合・有害事象などについて調査する。その上で、SRSとSRTの優劣性や全生存割合などの評価を行う。さらに探索的に予後因子や予測因子などの検討を行うこと。

[研究の方法]

●対象となる方々

2013年1月から2015年12月まで転移性脳腫瘍で定位手術的照射（stereotactic radiosurgery: SRS）もしくは分割での定位放射線治療（stereotactic radiotherapy: SRT）を施行された患者様。

●利用する情報

2017年9月までに得られた、診断名、年齢、性別、予後、副作用等

2017年9月までに得られたデータを集計しますので、新たな質問や検査はありません。

●研究期間

2017年12月07日から2021年3月31日まで

[個人情報の取り扱い]

お名前や個人情報が出ることは、一切ありません。

利用する情報からは、お名前、ご住所など、個人を直接同定できる情報は削除します。また、研究成果は、解析した全体の数字として学会や学術雑誌で発表されますが、その際に個人名などが表に出ることは絶対にありません。

この調査へのご自分のデータの使用をお断りになっても、不利益を受けることは全くありません。いつでもお断りいただけますので、その場合は、下記【問い合わせ先：窓口】にお申し出ください。ただし、連絡をいただいた時点で既に解析がおこなわれていたり、あるいは研究成果が学会・論文などで発表されている場合には、対象から外すことはできません。

ご了承ください。

[研究に関する情報公開の方法]

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

[問い合わせ先：窓口]

栃木県下野市薬師寺 3311-1

【研究責任者】

自治医科大学 放射線科

教授 若月 優

電話；0285-58-7161（平日；9：00～17：00）

【苦情の窓口】

自治医科大学研究支援センター臨床研究企画管理部管理部門

電話：0285-58-8933